

今後の取組と回答について

○ 重点項目（※印）目標値 3.5 以上のアンケート結果について

「学校が楽しい」「体育や運動は楽しい」と答えている児童・保護者が多かったです。保護者の皆様からの自由記述欄に「楽しく学校生活を送れている。」「クラスの友達や上級生、先生のおかげで学校にもすぐに慣れ楽しく学校に行けている。」というご意見を多数いただきました。今後も、学校と保護者の皆様が同じ方向で子どもたちを育て、楽しい学校づくりに努めたいと思います。

「授業はよく分かる」は児童は 3.75 で目標値を超えていますが、保護者は 3.15 でした。個に応じた指導や支援を行ったり、ICTを活用したりしながら、更なる授業改善に取り組み、基礎的・基本的な力を付けていきます。また、全国学力・学習状況調査の結果を分析し、本校の学力向上につなげます。

「読書をよくしている」は一昨年度からこの2年間徐々に上がっていますが、どちらも目標値は超えませんでした。今後も、図書委員会の「南小 Book の町」を推進し、読んでみたい本との出会いや読書へのきっかけづくりを進めます。また、図書室を利用したらポイントが貯まり、プレゼントがもらえる「ふわなんポイントカード」も今年度から始めています。

○ その他の自由記述等について

・サルやイノシシが出たときの登下校について

今後も目撃情報がありましたら、tetoru で配信したり、教室でも登下校時の注意事項を指導したりしていきます。

・挨拶や履物揃え、早寝早起きについて

ご家庭の協力が欠かせない項目です。挨拶や履物揃えは学校でも力を入れて指導しています。委員会活動による朝の挨拶運動の成果もあり、挨拶の声はだんだんと大きくなっていますが、引き続き指導していきます。履物揃えに関しては、まだ全員ができていない状態です。学校でも呼び掛けていきます。早寝早起きについては「元気アップ調べ」を活用し、学校と家庭が連携して、定着していけたらと思います。今後の学校保健委員会のテーマとしても検討していきます。

・家庭学習について

これも、ご家庭の協力が欠かせない項目です。重点項目と関わる内容ですが、「家庭学習が習慣になるようにしたい。」というご意見が多数ありました。お家の方にも家庭学習を見ていただくことが定着の一步ですが、お仕事や家事もあり時間が取れないことも多いと思います。各学年に合わせた「家庭学習の手引き」を活用し、学校でも家庭学習の定着を目指せるよう指導していきますので、まずは、週に一回からでも取り組んでいただけるとありがたいです。

・読書について

上の「重点項目の結果について」にも書かせていただきましたが、読書はきっかけと読みたい本との出会いが大事です。本に関しては、担任が児童の実態に合わせ、少しでも読書に親しめるような本を購入する予定です。それに合わせてみきゃんカードやみきゃん通帳を活用して記録を残すなどと合わせ、「ふわなんポイントカード」も活用して意欲付けを図りたいと思います。

今回のアンケート結果やご意見をもとに、引き続き全教職員で改善策を協議しながら、学校の教育目標「心豊かに学びにのぞむ南の子の育成」の実現を目指して全力で取り組んでまいりますので、一層のご協力をお願い申し上げます。保護者の皆様、アンケートへのご協力、ありがとうございました。